説明会でいただいた質問・意見

《排水計画について》

Q：調整池からの排水を中央水路ではなく行田市へとすることは検討しなかったのですか。

A：行田市側へ流す案も検討し、行田市側の水路の状況を確認したところ、調整池分の容量を排水できる能力はないとの結果となったため、これまで流れていた中央水路へ流す計画としました。

Q：排水計画はどの程度の雨量を想定して計画しているか、具体的な数値的根拠を提示していただきたい。

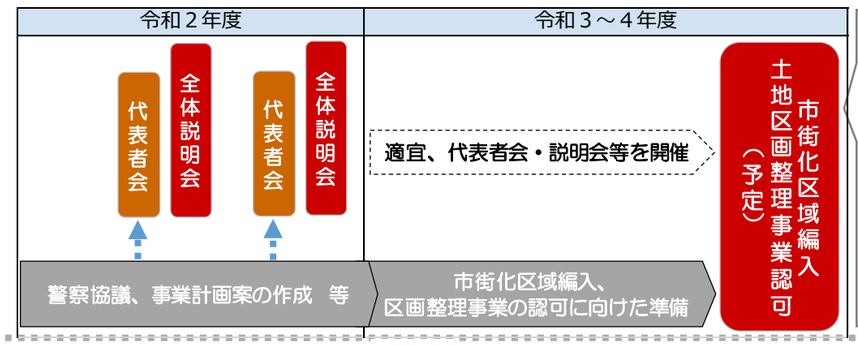
A：熊谷市の公共下水道計画では、３年に一度程度想定される雨量（60分降雨強度約48mm/hr）を前提に計画しており、本計画も同様の基準にしています。

《道路計画について》

Q：隅切りに当たる方は、出入り口等の変更を検討する必要があるため、現況建築物が判別できる下図に、計画図を重ねた図面を提示していただきたい。

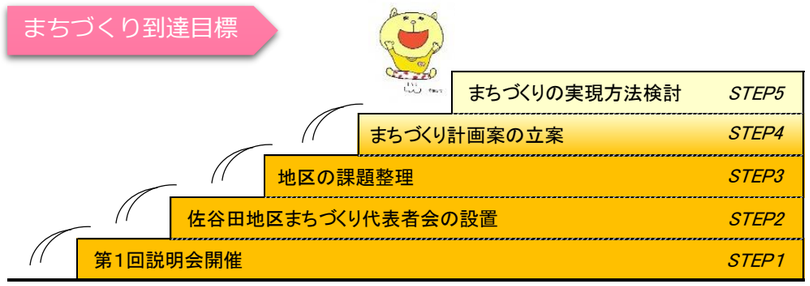
A：隅切りについては、車輌の交通状況や歩行者の滞留等を考慮し設けております。現況と計画の重ね図は、今後警察等の関係機関協議が進んだ段階で提示いたします。

◆来年度以降の想定スケジュールについて（事業認可まで）



※今後の警察協議等を踏まえて、減歩率等について検討します。また、スケジュールは都市計画手続きや関係機関協議等により、変更となる場合がございます。

まちづくり到達目標





来年度も皆様のご理解ご協力をいただきながら、本地区のまちづくりの実現に向けた検討を推進してまいります。ご意見などございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先
熊谷市役所　産業振興部　東部地域開発推進室（本庁舎7階）
TEL：048-580-4622　FAX：048-525-9335
E-mail：tobukaihatsu〔アットマーク〕city.kumagaya.lg.jp

ソシオ流通センター駅周辺地区まちづくりだより

NO. 7

2020.03.23作成
編集発行：熊谷市　産業振興部　東部地域開発推進室

第7回まちづくり代表者会を開催しました

令和2年2月25日（火）に、第7回ソシオ流通センター駅周辺地区まちづくり代表者会を開催しました。本地区の関係権利者の皆様に御協力いただいた意向調査や、令和元年度のまちづくり計画の検討成果、今後のスケジュールについて、検討・確認しました。

まちづくりに関する説明
（１）第3回全体説明会までのおさらい
（２）アンケート調査報告
（３）まちづくり計画
（４）整備手法について
（５）今後のスケジュールについて


【第7回代表者会の様子】

～意向調査･交通量調査実施の報告～

◆ソシオ流通センター駅周辺地区意向調査

ソシオ流通センター駅周辺地区の関係権利者の皆様に対して、現在の土地利用状況と将来の土地活用の意向について調査を実施しました。

実施概要

■対象権利者
・48名
土地所有者41名・建物所有者21名
※重複権利者14名

■実施期間
・令和元年8月9日（金）～8月31日（土）

■設問内容
・土地・建物の所有状況及び利用状況
・今後の土地活用意向　等

◆交通量調査（交差点）

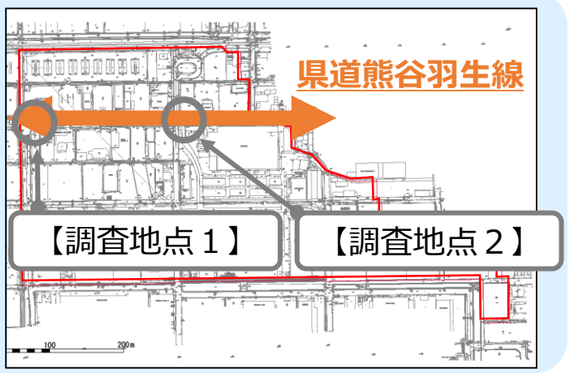
県道の交差部２箇所について、円滑な交通を可能とする交差点形状を検討するため、交通量調査を実施しました。

【調査地点１】



【調査地点2】





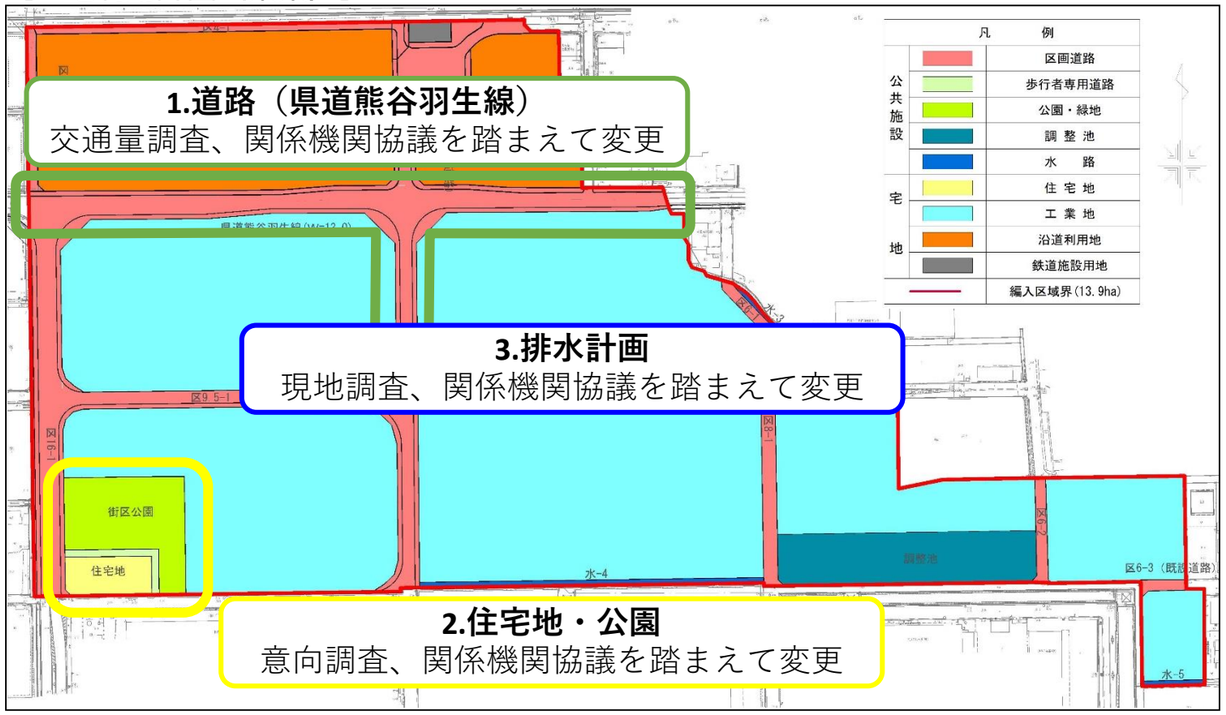
調査の実施におきまして御協力いただき、誠にありがとうございました。

まちづくり計画について（抜粋）

◆まちづくりを進める上での土地利用計画における変更点

意向調査、交通量調査を踏まえて、昨年度提示した土地利用計画より、1.道路（県道熊谷羽生線）、2.住宅地・公園、3.排水計画について変更を行いました。

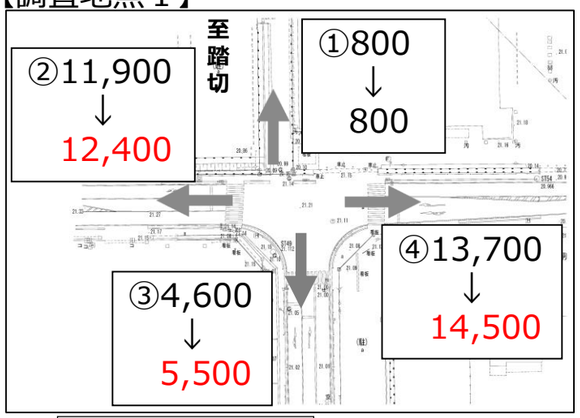
【土地利用計画（素案）】



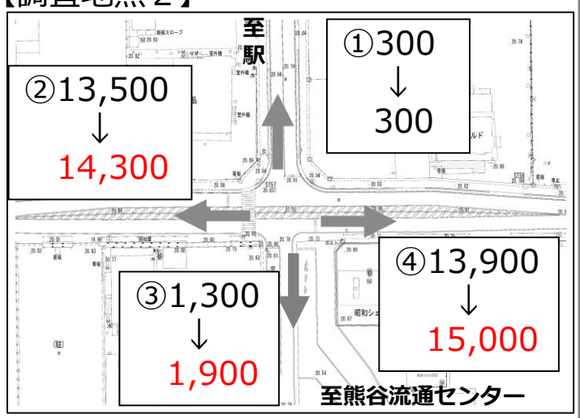
◆交通量調査解析結果（交差点）

調査地点1,2の現況交通量を調査し、発生交通量の予測、交差点解析を行いました。また、その結果を踏まえて、交差点の右折帯等について検討しました。

【調査地点１】



【調査地点２】



凡例 【現況交通量】（台/日）
↓
【将来交通量】（台/日）

※調査地点1,2ともに、県道より北への新たな交通量の発生は見込んでおりません。

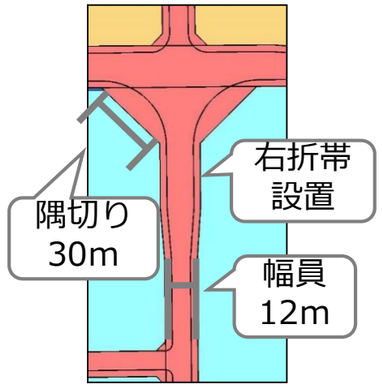
（１）道路計画の変更点

◆道路について

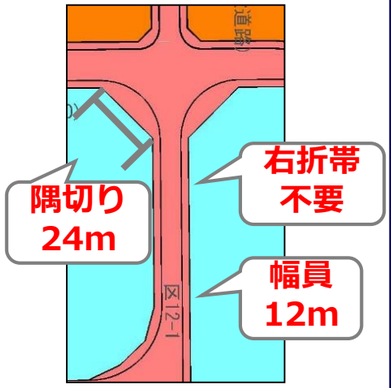
・県道熊谷羽生線の交差点部において、セミトレーラー等で曲がれるよう交差点を検討しました。

・将来交通量の予測により交差点の計画について検討しました。

・旧計画図



・現計画図



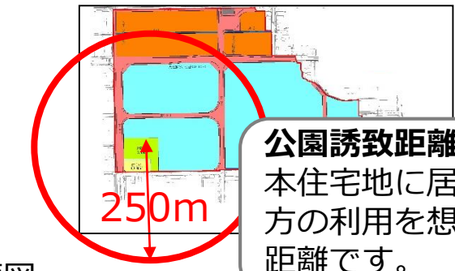
※今後の関係機関協議により本図面は変更となる可能性があります。

（２）公園・緑地の変更点

◆公園、緑地の考え方について

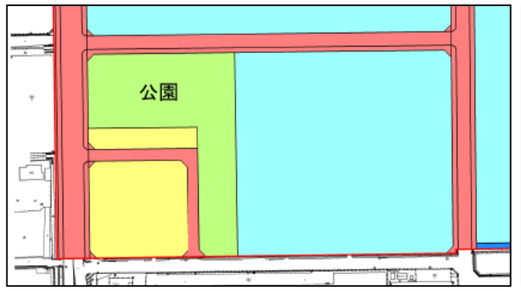
・面積：約3,100㎡

・位置：「公園誘致距離（250m）」を考慮した上で、住宅地に対する産業用地との緩衝機能も果たせるように計画しました。

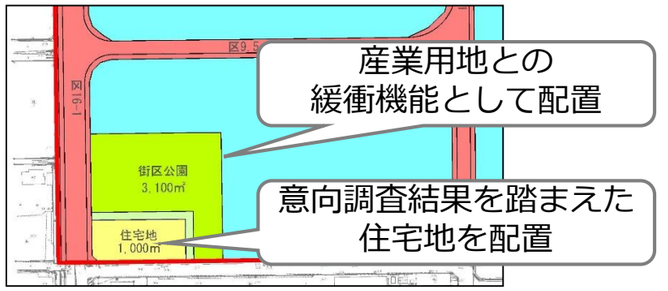


公園誘致距離とは？
本住宅地に居住する方の利用を想定した距離です。

・旧計画図



・現計画図



（３）排水計画の変更点

◆排水計画について

・既存の主な水路を考慮し、右図のような排水ルートで検討しました。

（変更点）

①西側からの三本の水路は一本に集約します。

②調整池から中央水路へは断面能力に応じて適切に排水します。

※中央水路：熊谷流通センター内中央水路

